

7月11日(木) 仙台横丁文化の会とカラオケ会の共同企画を開催

酒を飲んだ場合(宴会等)一次会終了後二次会になだれ込み、大体はカラオケに行って持ち歌を歌い気持ちよく家路につくのが一般的である。

今回の企画はそれにならい、カラオケ愛唱会・仙台横丁文化の会の企画担当者が高校の同窓であることから、年初より会員の参加拡大を目的として共同で行った。

開催場所はお互いの会場移動を近くするため「ハピナ名掛丁商店街」とした。「名掛丁」は仙台藩政時代「なかけ組」の屋敷があったことに由来する。その時代から東西交通の要所として賑わい、1993年に作られたアーケードは仙台駅を背にして「政岡通り」とジャンジャン横丁で連結、右側に「谷風通り」と並行している。

☆ カラオケ愛唱会<第一部 カラオケを楽しむ>



7月11日(木) 14時~16時、「カラオケ館名掛丁店VIPルーム」で開催。

当初多数の参加であったが諸都合で最終的に、カラオケ会に初参加の佐藤勇一・大浪健一両氏を迎えて実施。暑気払いのビールなど飲み交わし、和気あいあいと両サークルの交流を深めました。日本全国歌巡りの大浪さん、タイトルに女性の名前の付く歌づくしの高橋健治さん、懐かしの昭和・平成歌謡の伊東さん、情感込めたドラマチック歌謡の佐藤さん、五木ひろしナンバー中心の阿部さん等と、多士済々のメンバーで、フルコーラスで全30曲の熱唱・競演(笑)となり、楽しく、あっという間の2時間でした。



☆ 次回定例会予定

○カラオケ愛唱会

9月27日(金) 13:00~16:00 (年初計画の9/26から変更)

カラオケ館名掛丁店にて 会費 1,000円

初めて参加の方大歓迎、お気軽にご参加ください。

会場都合により、先着10名にて締切りです、
お早めにお申し込み下さい。

☆ 仙台横丁文化の会

〈第二部 懇親会で料理・酒・会話を楽しむ〉

カラオケ会終了後会場を移動し16時~18時半、「パール大国貸切ルーム」で開催。パール大国



は隣に「仙台朝市大国」があり参加者の多くが若いころ良く通ったもんだ、との声が出た。

今回の店は企画担当者の高校の先輩より紹介いただき、かなり安価にさせていただいた。料理は会席料理の様な手の込んだもの、酒は一ノ蔵(宮城)・亀吉(青森)・あさ開(岩手)・福小町(秋田)・上喜元(山形)・会津ほまれ(福島)等の各県を代表する純米酒を、いつものごとく利き酒師佐藤講師の解説を受けながら十二分に堪能した。

良い音楽・良い肴・良い酒・良い場所そして良い仲間がいれば最高である

(阿部善幸・佐藤勇一記)

(参加者)伊東功夫、佐藤茂雄、高橋 翁、安部光一、大浪健一、高橋健治、
阿部善幸、佐藤勇一 (一部遅参者・早退者あり)

☆ 次回定例会予定

○仙台横丁文化の会

9月12日(木) 山形べにばな会との共同企画

山形の横丁を訪ねます。詳細は別途案内します。